坂ろうだより

第２号
埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
令和７年５月１日

第70回坂戸ろう学園小学部・中学部・高等部入学式
～節目の入学式～

４月９日（水）、春らしい陽気の中、第７０回坂戸ろう学園小学部・中学部・高等部入学式が行われました。第７０回の節目に小学部３名、中学部９名、高等部７名の新入生を迎え入れました。入場する場面では、凛々しい表情で堂々としている姿が印象的でした。一人一人の呼名では、堂々と返事をすることができました。

同日、第５８回坂戸ろう学園幼稚部の入学式も行われました。幼稚部では、３名の新入生を迎えいれました。初めての儀式的行事に慣れない様子も見られましたが無事に入学式を終えることができました。

節目の年に新たなメンバーも加わり、坂戸ろう学園の令和７年度が始まりました。新入生のこれからの活躍を期待したいと思います。幼児児童生徒の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

交通安全教室（小学部）　４月２２日（火）

４月２２日（火）、西入間警察署から２人の講師を招いて、小学部の交通安全教室を行いました。低学年、高学年に分かれて、それぞれに合わせた内容で実施しました。小低では、「安全な歩き方」として、ハンドサインや信号の説明、一時停止などの説明を受けました。実技体験では、「交通ルールを守って歩いてみよう！」と称し、講師の２人の指導を受けながら横断歩道に見立てたシートの上を歩きました。渡る前に左右の確認、手を挙げて渡る、渡り切ったら、止まってくれた車の運転手さんにお礼をするところまで、しっかりとできていました。

高学年では、「自転車安全について」の説明を受けました。講師の方、自ら自転車に乗り、正しい乗り方や危険な乗り方についての指導がありました。自転車点検については、「ブタベルサハラ」というキーワードのもと、点検する箇所について学ぶことができました。

講師の方も手話を交えて、とてもわかりやすい説明で子どもたちも真剣に指導を受けていました。今回の交通安全教室で学んだことを日常生活にも、ぜひ役立ててほしいです。また、ご家庭でも交通安全について意識を高めていただければと思います。

～ブレーキ、タイヤ、ベル、サドル、ハンシャ材、ライト～
（反射材）

歓迎会・オリエンテーション（中・高等部）　４月１８日（金）

４月１８日（金）、中学部高等部合同で歓迎会・オリエンテーションを行いました。生徒会役員がプログラムを考え、司会進行を担いました。各クラスの紹介ではクラス目標の発表があり、これからの１年間を頑張っていこうという気持ちが伝わりました。中学部高等部に新転任で入ってきた先生たちに自己紹介をしてもらった後は、部活動紹介、たてわり委員会紹介と続きました。最後の４０分間は３チームに分かれ、ドッチボールで交流を深めました。先生たちもチームをつくり、生徒たちに負けない機敏な動きで一緒に楽しむことができました。

新しいお友だちが遊びに来てくれました！（幼稚部）

日に日に暖かさが増してきた４月の中旬、幼稚部の園庭に新しいお友だちが遊びにきてくれました。子どもたちは、その姿に興味を持って近寄っていました。お友だちの名前は、ヒョウモンリクガメの「まさおくん」。４月から坂戸ろう学園に来た、業務の職員が飼っているカメを連れてきてくれました。年齢は４歳、好きな食べ物は、たんぽぽだそうです。他にも、小松菜やりんご、バナナも食べるそうです。大きさは、最大で７０ｃｍ以上になるそうです。また、飼育するのに水は必要ないそうです。みんなの人気者になりそうですね。これからも、まさおくんをよろしくお願いします。

悉皆手話講習会　みんなで手話のスキルアップ

校長　桑原　智子

初心者からベテランまで、職員全員が出席する手話講習会を４月２３日に実施しました。講師はすべてろう者で、職員は講師の手話を食い入るように見て手話力アップに励みます。すぐにろう者の豊かな表現力に魅了され、手話の楽しさを味わうことができるのがこの講習会の醍醐味です。講師からは５０分間ではなく２時間必要だと言われるのは、職員のやる気に圧倒されるからでしょう。手話力と授業力が合わさり、幼児児童生徒の興味関心を高める教育活動ができることを目ざして、今年もひたすらスキルアップです。

入門コース
「手話を使った自己紹介・
月日や曜日の数え方・
家族や場所の名前」

講師：伊藤氏

Ａコース：手話歴３年程度
「日常会話・
学校でよく使う言葉」

講師：花谷氏

Ｂコース：手話歴４年以上
「日常会話や
学校でよく使う言葉」

講師：八百谷氏

上級・ろう難聴コース
ろう者、難聴者、
手話通訳をやっている職員
「手話・ろう者についての
理解を求めるには」
講師：小野氏